

第3学年〇組 音楽科学習指導案

令和元年 10月10日(木) 第5校時
場 所 第1・第2音楽室
生徒数 男子17名 女子20名 計37名
指導者 教諭 大友 有里紗 印

1 題材名 情景や心情が伝わる合唱表現 ～心に響く豊かな合唱づくりを目指して～

2 題材について

(1) 題材観

本題材は、合唱活動を通して音楽をより深く味わい、楽譜に書かれた指示や記号と曲想との関わりを理解し思いや意図をもって音楽表現をすることで、合唱表現力の育成を目指すものである。

本題材では学習指導要領【第2学年及び第3学年】内容 A 表現(1)ア「歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫すること。」イー(ア)「曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わり」について学習を深め、曲の情景や物語、心情を伝える合唱づくりを目指していく。クラス曲「親しらず子しらず」は、合唱と伴奏が一体となり物語を描く名曲である。壇ノ浦の戦い後、長岡市で暮らしていた平頼盛の奥方が夫の元へ行くために「親不知」を通る際、子どもが波にさらわれてしまった悲劇を描いている。非常に情感豊かな曲で、歌詞の内容と強弱、速度などの関わりが捉えやすく、楽譜を分析し読み深めていくことで根拠をもって曲についてイメージを膨らませ、それに合わせた発声や表現を考えることで心に響く合唱にすることができる。細かく書かれた楽譜の指示の中でも「強弱」「速度」「表現」を核とし、歌詞の内容とつなげて考えることで、曲にふさわしい表現を深めていきたい。また、伴奏にも注目し、表現している音や情景を想像しながら歌うことで、合唱と伴奏が一体となった合唱づくりを目指していきたい。

(2) 生徒の実態

本学級は明るく活発な雰囲気、学習意欲が高く自主的な活動ができる生徒が多い。そのため、音楽が苦手な生徒も仲間と共に前向きに努力する姿が見られる。2学期になり合唱コンクールに向けての練習が始まり、中学校生活最後ということで熱心に練習に取り組んでいる生徒も多い。曲を覚えて合唱できるようになってきた最近の自己評価カードの記述からは、次のような傾向が見てとれる。

①昨年までの曲に比べ音程やリズムが難しく、正確に歌うことで精いっぱいになってしまう。

②強弱をはじめとする記号や指示がとても多いことや、同じ歌詞でも場面によって強弱が変化していることには気付いている。しかし、その意図を考えるまでには至っていない。

③パートごとに別の動きをする部分とそろって歌う部分があることは理解しているが、声部の役割を考えてパート間の関わりを意識して歌うことまではできていない。

これらの現状をもとに、生徒の持っている感性を大切にしながら、楽譜の分析をもとに歌詞と曲想とのつながりを考えることで、主体的に音楽を創り上げる楽しさを味わわせたい。そのために、まずは音楽を形づくっている要素を理解して表現につなげる必要がある。「感覚的」「論理的」両面から生まれる曲想やイメージを全体で共有し深めていくことが、豊かな感性と表現力の育成につながっていくと考え、生徒が主体的に思考・判断し、表現していけるような学習形態の工夫をしていく。

(3) 指導観

合唱を指導する際、豊かな響きのある声づくりと、合唱活動に取り組もうとする意欲を大切に授業を進めている。パート練習やグループ学習の中で生徒が協働し、主体的な活動ができるように授業展開を工夫していきたい。また、曲づくりをすすめる上で、対話の中の発問や切り返しを大切に、生徒自身が考え・工夫して歌うという主体的な学習活動を積み重ねることで、音楽的な深い学びや生徒の表現力の向上につなげていきたい。中学校3年生という時期を考えると、生徒がより深く音楽を味わい、主体的に表現を深めていくための学習活動の工夫が必要である。生徒一人ひとりがもつイメージや感性を大切にしつつ、楽譜や歌詞を読み深めていく活動の中で音楽を形づくっている要素について理解し、その先に見えてくる作曲者の意図に気付かせることで、曲にふさわしい表現を考えることを目標とする。そのために、合唱活動の中で生徒の思いを引き出し言語化することや可視化することを大切にしたい。また、録音・録画の視聴から自分たちの合唱を客観的に評価する場面を定期的に設け、成果と課題を見つける活動を積み重ねることで気づきを深めるとともに、工夫と改善の繰り返しによる合唱表現の高まりを味わわせていきたい。

3 学力向上プランとの関連

～【音楽】言語活動を通して、豊かな表現力や感性を養う～

一つの曲をつくりあげていく過程において、その音楽を形づくっている要素を知覚し、その曲について自分の感じたことを言葉で表現することで具体的なイメージを持ち、そのイメージを表現するにはどのような工夫が必要かを考え、学習したことを実際に合唱表現へと生かすことで、豊かな表現力と感性を養うことを目標としたい。

4 「草加っ子の基礎・基本」との関連

草加っ子の基礎・基本の中で、音楽科の授業においては「規律ある生活」に重点を置いて指導する。チャイムスタートや授業の約束をきちんと守り、「静」と「動」を意識した授業を展開することで、生徒の集中力と学習意欲を高め、合唱活動の充実を図るとともに、主体的・対話的で深い学びへとつなげていきたい。

5 題材の目標

- (1) 歌詞の内容や意味、情景を描くための曲想に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を主体的に工夫し合唱しようとしている。【音楽への関心・意欲・態度】
- (2) 音楽を形づくる要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫】
- (3) 曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能】

6 教材

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 全校合唱 | 「夢の世界を」(芙龍明子 作詞 橋本祥路 作曲) |
| 3年生学年合唱 | 「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」(筒井雅子 作詞・作曲) |
| 3年4組クラス曲 | 「親しらず子しらず」(山本和夫 作詞 岩河三郎 作曲) |

7 本題材で主に取り扱う〔共通事項〕と学習活動のかかわり

| 〔共通事項〕 ア | 強弱 リズム | 速度 | テクスチャ |
|----------|---|--|---|
| 〔共通事項〕 イ | <i>cresc. dim.</i> 三連符 | <i>rit. a tempo accel.</i> | 和音 |
| 主な学習活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・強弱と歌詞（情景）の関わりを理解し表現を工夫して歌う。 ・歌詞の語感とリズムの関わりに気付き、ふさわしい歌い方をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・詩情と速度の関わりを理解し表現を工夫して歌う。 ・場面や歌詞の内容に沿った速度の変化に気付き、情景にふさわしい歌唱表現へとつなげる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・和音の移り変わりと場面の変化を感じ取り、表現を工夫して歌う。 ・発声や発語を工夫し、曲種にあった歌い方を工夫する。 |

8 題材の評価規準

| | ア 音楽への関心・意欲・態度 | イ 音楽表現の創意工夫 | ウ 音楽表現の技能 |
|---------|--|---|--|
| 題材の評価規準 | <p>①歌詞の情景や心情、それらを表現するための曲想に関心を持ち、曲にふさわしい表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>②声部の役割や音楽表現とのつながりに関心を持ち、自分のパートにふさわしい音楽表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。</p> | <p>①音楽を形づくる要素（音色・リズム・速度・強弱・旋律・テクスチャ・構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②声部の役割や音楽表現とのつながりについて理解して表現を工夫し、どのように合唱するかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>①曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。</p> |
| 1時 | ① | | ① |
| 2時 | ② | | ① |
| 3時 | | ① | |
| 4時 | ① | ① | |
| 5時 | ② | ② | |
| 6時 | | ① | ① |
| 7時 | | ② | ① |
| 8時 | | ② | ① |

9 指導と評価の計画（8時間扱い）

| 時 | ○学習内容 ・主な学習内容 | ●主な評価規準 | 共通事項 |
|--------|---|--|---|
| 1 2 | <p>○自分のパートの音程やリズムを確認し、合唱できるように練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パート練習を進める。パートリーダーが中心となり、主体的に工夫して練習に取り組む。 ・最後に合唱して進捗状況と課題を確認し、次時につなげる。 | <p>●歌詞の情景や心情、それらを表現するための曲想に関心を持ち、曲にふさわしい表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。【音楽への関心・意欲・態度①】</p> <p>●声部の役割や音楽表現とのつながりに関心を持ち自分のパートにふさわしい音楽表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。【音楽への関心・意欲・態度②】</p> <p>●曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能①】</p> | <p>音程 リズム 音色</p> |
| 3 | <p>○楽譜を読み込み、強弱や記号などについて確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「強弱」「速度」「表現」の3種類に分けて記号を確認する。 ・記号が生み出す曲想と歌詞の内容や情景との関わりに気付くことで、音楽表現について思いや意図をもつ。 | <p>●音楽を形づくる要素（音色・リズム・速度・強弱・旋律・テクスチャ・構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫①】</p> | <p>強弱 <i>cresc.</i> <i>dim.</i> 速度</p> |
| 4 | <p>○曲全体を4つの場面に分けて、楽曲を分析し表現を深める。</p> <p style="text-align: center;">*前奏</p> <p>【A】有磯の～見つめている 【B】子と呼ぶ～聞こえぬか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声部の役割を理解し、表現を工夫して歌う。 ・学習の中で深めたイメージをもとにふさわしい場面名を考える。 | <p>●歌詞の情景や心情、それらを表現するための曲想に関心を持ち、曲にふさわしい表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。【音楽への関心・意欲・態度①】</p> <p>●曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能①】</p> | <p>旋律 形式 構成</p> |
| 5 | <p>○曲全体を4つの場面に分けて、楽曲を分析し表現を深める。</p> <p>【C】旅に病む～去ったという 【D】怒涛は～向けたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくる要素をもとに場面や心情を読み深め、思いや意図をもって表現する。 ・学習の中で深めたイメージをもとにふさわしい場面名を考える。 | <p>●声部の役割や音楽表現とのつながりに関心を持ち、自分のパートにふさわしい音楽表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。【音楽への関心・意欲・態度②】</p> <p>●声部の役割や音楽表現とのつながりについて理解して表現を工夫し、どのように合唱するかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫②】</p> | <p>強弱 <i>cresc.</i> <i>dim.</i> 速度 フェルマータ</p> |

| 時 | ○学習内容 ・主な学習内容 | ●主な評価規準 | 共通事項 |
|---------|---|--|--|
| 6 本時 | ○曲全体を4つの場面に分けて、 楽曲を分析し表現を深める。 【E】 子と呼ぶ～聞こえぬか 【F】 悲しき人よ～にくむか ・音楽を形づくる要素をもとに場面や心情を読み深め、思いや意図をもって表現する。 ・学習の中で深めたイメージをもとにふさわしい場面名を考える。 | ●音楽を形づくる要素（音色・リズム・速度・強弱・旋律・テクスチャ・構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫①】 ●曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能①】 | 強弱 速度 <i>accel.</i> <i>riten</i> 三連符 |
| 7 | ○曲全体を4つの場面に分けて、 楽曲を分析し表現を深める。 【G】 かもめは～悲しさよ 【H】 じっと～夕暮れる *後奏 ・声部の役割を理解し、表現を工夫して歌う。 ・学習の中で深めたイメージをもとにふさわしい場面名を考える。 | ●声部の役割や音楽表現とのつながりに関心を持ち、自分のパートにふさわしい音楽表現を工夫して合唱活動に主体的に取り組もうとしている。【音楽への関心・意欲・態度②】 ●声部の役割や音楽表現とのつながりについて理解して表現を工夫し、どのように合唱するかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫②】 | 旋律 形式 構成 |
| 8 | ○曲にふさわしい強弱・音色などの音楽表現を考え、表情豊かに合唱する。 ・今までの学習を生かし、曲にふさわしい強弱・音色などの表現を考え、表情豊かに合唱する。 ・曲のイメージと表現を確認し、「伝わる」合唱表現を目指す。 | ●声部の役割や音楽表現とのつながりについて理解して表現を工夫し、どのように合唱するかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫②】 ●曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能①】 | 強弱 速度 音色 テクスチャ |

10 本時の学習指導（6／8時）

（1）目標

- 【E】【F】の場面にふさわしい表現を考えよう

（2）評価規準

○音楽を形づくる要素（音色・リズム・速度・強弱・旋律・テクスチャ・構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【音楽表現の創意工夫】

○曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能】

(3) 展開

| <p>学習活動 ・主な学習活動</p> | <p>○指導上の留意点 ☆学力向上プランとの関連 ◆評価規準（評価方法） ★「草加っ子の学びを支える授業の5か条」との関連</p> | <p>共通事項</p> | <p>時間</p> |
|--|---|--|------------------------|
| <p>1 学習の準備活動 ・ウォーミングアップ ・発声練習 ・全校合唱 ・学年合唱</p> <p>2 本時の目標を知る</p> | <p>○よい姿勢やのどの開き、表情、呼吸などを大切に、美しい声の響きに気を付けるように声をかける。 ○自分や周りの声をよく聴き、パートの役割を考え、ハーモニーを味わいながら合唱させる。</p> <p>★第1条 学習の目標を明らかにする</p> | <p>音色 音程 リズム</p> | <p>10分 2分</p> |
| <p>〈目標〉【E】【F】の場面にふさわしい表現を考えよう</p> | | | |
| <p>3 パート練習をする ・録音を聴いて記入した「気付きメモ」をもとに自分のパートの課題を見つけ、パートリーダーを中心に確認して練習をする。</p> | <p>○前時と同様に、場面に分けて表現を深めていくことを確認する。 ○これまでの場面で学習したことを踏まえて、歌詞の情景や心情と強弱・速度の関わりについて考えられるように確認する。</p> <p>★第2条 生徒が自分で考える時間を設ける ○前時の録音を聴いて気付いた改善点について、「気付きメモ」をもとにパートで共有し、本時の場面【E】【F】を中心に練習させる。</p> <div data-bbox="491 1126 1161 1339" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈今日のポイント〉 (1)「子を呼ぶ～聞こえぬか」部分の強弱の変化 (2)「accel.」「riten.」速度の変化 (3)「三連符」と「ポルタメント」の効果</p> </div> | <p>強弱 速度 <i>accel.</i> <i>riten.</i></p> | <p>10分</p> |
| <p>4 【E】【F】の表現を深める（合唱練習） ・3つのポイントを中心に、強弱と速度が歌詞の内容とどのように関わっているのかを考え、表現につなげる。</p> <p>*【S】生徒に気付いて欲しい視点 *【T】生徒の「気付き」を引き出す発問</p> | <p>○〈今日のポイント〉を中心に、強弱や速度のなどの曲想の変化をつけて、歌詞の情景や心情を表現できるようにイメージをふくらませていく。 ○「accel.」「riten.」「ポルタメント」の意味を確認し、歌詞の内容を考えてどのように表現するかを考える。</p> <p>★第3条 生徒が表現と交流する場を設ける</p> <div data-bbox="491 1697 1161 2045" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1)「子を呼ぶ～聞こえぬか」部分の強弱の変化 【S】歌詞が同じなのに強弱が違うのはなぜだろう *1回目→mf、2回目→p、3回目→pp 【T】この3回目はどんな場面だろう？1回目・2回目との違いや変化はなんだろう？ 【S】3回目が1番小さい。消えそうなくらいだ。 【S】すでに波にのまれた後だから小さいのかな。</p> </div> | <p>強弱 速度 <i>accel.</i> <i>riten.</i> ポルタメント 三連符 テヌート</p> | <p>25分</p> |

| <p>学習活動 ・主な学習活動</p> | <p>○指導上の留意点 ・予想される生徒の反応（気付き） ☆学力向上プランとの関連 ◆評価規準（評価方法） ★「草加っ子の学びを支える授業の5か条」との関連</p> | <p>共通事項</p> | <p>時間</p> |
|---|---|------------------|-----------|
| <p>*【S】生徒に気付いて欲しい視点 *【T】生徒の「気付き」を引き出す発問</p> <p>5 深めた表現を生かして全体を合唱する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つのポイントを確認して歌う。 ・本時の学習を生かし、歌詞の内容や曲想を生かして歌う。 ・次時の学習に向けて合唱を録音する。 | <p>(2)「accel.」「riten.」速度の変化 【S】細かく速度が変化するのはなぜだろう 【T】歌詞の内容はどうなっているかな？ 【S】「追いうち」に向かってはよくなり、「人生というか」の部分は噛みしめるようにゆっくり 【S】心情にあわせて速度が変化しているのかな</p> <p>(3)「三連符」と「ポルタメント」の効果 【S】今までと違うリズム・雰囲気だな 【T】三連符の特徴は？そのあとのポルタメントは何を表現しているのかな？ 【S】三連符は音楽が前に進む感じ→感情の高ぶり 【S】ポルタメントはため息や嘆きを表現したいのかな</p> <p>★第4条 学んだことを活用する場を設ける</p> <p>☆楽譜に書かれた強弱や速度の変化の意味や作曲者の意図を考える活動を通して、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫する。</p> <p>○「強弱」と「速度」を中心に表現を考える活動を通して歌詞の情景描写や作曲者の意図に気付き、思いや意図をもって合唱できるように、提案や助言をする。</p> | <p>強弱 速度</p> | |
| <p>◆評価規準</p> <p>◆音楽を形づくる要素（音色・リズム・速度・強弱・旋律・テクスチャ・構成など）を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図を持っている。【音楽表現の創意工夫】</p> <p>◆曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能（発声・発語・呼吸・身体の使い方・表情など）を身につけて歌っている。【音楽表現の技能】（活動の様子・発言・ワークシートの記述）</p> <p>【A規準に達した生徒の状況】 →強弱や速度の変化について理解し、その変化と歌詞の内容や詩情をつなげることでより深く表現を考え、どのように歌うかについて自分の思いや意図を持って表現している。</p> <p>【B規準に達した生徒への手立て】 →強弱や速度の変化について理解はしているが表現につなげられない場合、どのように歌えばより自分の思いや意図を持って表現できるのかを考えて歌えるように、具体的な例を挙げて歌ってみせ、比較させるなどして支援する。</p> <p>【B規準に達していない生徒への手立て】 →強弱や速度の記号について再確認をして意味を理解させ、それをもとにどのような歌い方をしたらよいかを生徒が考えられるように支援する。</p> | | | |

| 学習活動 ・主な学習活動 | ○指導上の留意点 ・予想される生徒の反応(気付き) ☆学力向上プランとの関連 ◆評価規準(評価方法) ★「草加っ子の学びを支える授業の5か条」との関連 | 共通事項 | 時間 |
|---|---|------|----|
| 6 本時のまとめ ・本時の学習を振り返り【E】【F】の場面にふさわしい名前を考える。 ・本時の活動を振り返り、次時の活動へのつながりを知る。 | ★第5条 学習のまとめと振り返りの時間を設ける ○「強弱」と「速度」を中心に表現を考える活動を通して歌詞の情景描写や作曲者の意図に気付き、思いや意図をもって合唱することで、より表情豊かな合唱ができることを意識させる。 ○本時の活動を振り返り、さらに音楽を発展させ高めたいこうとする意欲をもたせる。 | | 3分 |

(4) 板書計画

10/10
(木) 学習内容 合唱

今日の目標 【E】【F】の場面にふさわしい表現を考えよう

今日のメニュー

- ・ウォーミングアップ
- ・パート練習
- ・合唱練習
- ・まとめ

「気付き」メモより

*生徒の発表や記述を
板書し共有する

〈今日のポイント〉

- (1)「子を呼ぶ～聞こえぬか」部分の強弱の変化
- (2)「accel.」「riten.」速度の変化
- (3)「三連符」と「ポルタメント」の効果

*記号の意味など、本時の学習の補助資料を掲示する

*移動式黒板→クラス曲の歌詞

*TV→クラス曲の楽譜